

昭和30年 3月30日



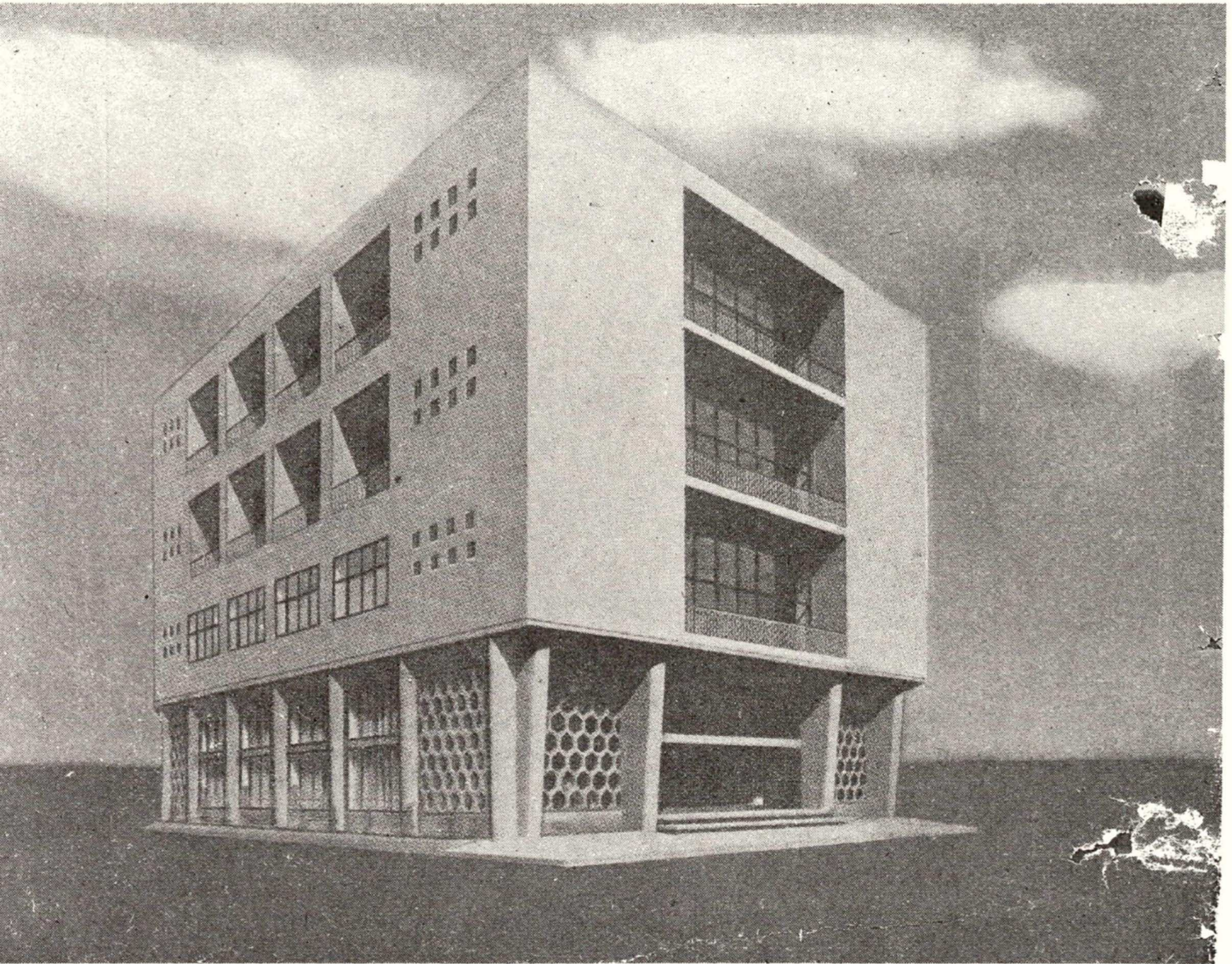
才 85 号

区政のお知らせ

足立区役所

発行
足立区千住1ノ50
東京都足立区役所
北島十吉
郵務
総務課総務係
電話足立代表 { 0151
3111

東京都足立区千住2ノ55
株式會社 巧文社(織田)
電話足立 { 1165
1166



産業振興館

落成式

足立区永年の懸案であつた区民待望の足立区産業振興館がこのほど竣工、この落成式が去る三月四日午前九時から来賓及び関係者六百名を招き同会館公会堂で厳かに挙行されました。

当日はまず第一部のこけら落としに始まり尾上松緑丈の長唄老松、観世元昭他の謡曲鶴亀天池眞佐雄によるピアノ弾初等の演奏の後、第二部落成式にうつり、区長の開会披露の挨拶及び来賓の祝辞等があつて、午後五時、盛況裡に散会しました。

この振興館は、建坪延五三六坪余、鉄筋、鉄骨コンクリート四階建、白色リシン仕上げの明るい近代的感覺をもつもので、屋上からは足立区の全望を見わたすことができます。この落成によつて、足立区は始めて公会堂をもつたわけでこれにより、区民の生活、文化の向上、産業の振展は一段と進み、足立区将来の発展が大いに期待されております。

四億四千七百余万円

第三回区議会で可決



本年第三回足立区定例区議会は去る三月十日、午後四時区議会議事堂において開会されました。今回提出された案件は別項の通りですが、本会議の第一日は、まず区長の挨拶の後、監査委員より「昭和二十九年定期監査「同区立養護学園監査」について報告があり、ついで財務、厚生、文教、土木の各委員長より、各委員会の報告があつて一般区政質問に入りつ

いで提出案件を慎重審議し予算案は特別委員会附託として午後六時半散会しました。翌十一日は早朝より予算特別委員会が開かれ、終日に亘り慎重な審議が行なわれ本会議第二日は、午後六時四十分開会、第十五号議案は修正可決、他はそれぞれ原案可決となり午後七時十分閉会、ここに昭和三十年年度予算が成立しました。

昭和30年度 東京都足立区才入才出予算

Table with 2 columns: 歳入 (Income) and 予算額 (Budget). Rows include ①区税, ②公営企業及財産収入, ③使用料及手数料, ④都支金, ⑤寄附金, ⑥繰越金, ⑦雑収, ⑧財政調整交付金.

Table with 2 columns: 才出 (Expenditure) and 予算額 (Budget). Rows include ①議会費, ②区役所費, ③土木事業費, ④建築費, ⑤教育事業費, ⑥民生業費, ⑦産業経費, ⑧選挙費, ⑨徴収費, ⑩産業振興館費, ⑪諸支費, ⑫予備費.

齋藤区長選任さる

本年才四回足立区議会において

去る三月二十五日大山足立区長は藤来区議会議長あてに辞表を提出、区長辞任と新区長選出のため第四回足立区臨時区議会が三月二十九日午後開会されました。議会は、辞表提

出中の大山区長の辞任を全会一致同意、大山区長の挨拶があり、次いで在任十年に對して区議会から謝辞がありました。なお引つぎ後任区長候補として齋藤恒助氏(足立区助役)を選定しました。三十日は休会となり都知事宛同意方を申請しました。次いで三十一日第四回足立区臨時区議会二日目の会議が開会され、足立区長職務代理者齋藤恒助氏が辞表提出、議会はこれを承認、引つぎ都知事の同意があつた齋藤恒助氏を区長として選任議決しました。

なお前区長大山氏は、官選区長より現在まで足立区長として十年在職、新区長は八年間その助役として大山氏を補佐した方であります。

公明選挙 婦人のつどい

近づく地方選挙をひかえて、婦人有権者の認識を深めるため、足立区選挙管理委員会では、去る三月二十六日午後一時から区内婦人有権者を対象として、産業振興館において公明選挙婦人の集いを開催しました。

当日は約八百名の婦人有権者が集り、超満員の盛況でまず「婦人の生きがいと来るべき選挙」の演題で講師公明選挙連盟常務理事安積得也氏より講演があり、ついで松竹映画「陽は沈まず」の上映があつて、午後五時盛會裡に散会しました。

「足立区史」発刊

区制施行二十周年を記念して二十七年十一月その編纂に着手した「足立区史」が以来二年余にわたる関係者一同の努力により、このほど区役所から発刊されました。これまで足立区の歴史については郡制時代に大正五年及び十五年に

出された「南足立郡誌」或は「新編武蔵風土記稿」等の文書によつて僅かにその一を知るのみでしたが、今回行された「足立区史」が始めて足立区全体の歴史を広般わたつて示すわけです。

発刊された「区史」の内容は、総記篇と各記篇に分れ、総記篇は大体足立区の歴史についての考古学的考察から始まり現代にいたる歴史編ともいふべきもの、各記篇は、行政、財政、教育、産業、保健衛生、治水、用水、交通、通信、警察、消防、神社仏閣、郷土と風俗、災害史その他にわたる現代編ともいふべきもので、一七二頁A5判皮クロス製の立派なものです。

日本赤十字社員 増強 本年度目標額決る

日本赤十字社では、かねてから各種災害の救助、ソ連抑留者の帰還促進と数多い働きをしてその運動に努めておりますが、このほど内外の諸情勢に鑑み赤十字運動をより強力に推進するために五月一日から一ヶ月間にわたり社員増強運動を展開することになりました。なお足立区の赤十字募金本年度目標額は百四十九万八千円

中川堤桜まつり

四月一日—十日まで

足立区観光協会では、足立区、都観光協会、東武鉄道、中川堤桜保存会の後援を得て昨年より中川堤桜まつりを行つておりますが、今年もまた四月一日から十日まで第二回中川堤桜まつりを行うことになり、三月十八日、桜まつり打合会を開催、その準備にのりだしました。

昨年の桜まつりには、一日から十一日までの人出は約六万人を数え、場所の遍鄙さから殆ど人に知られていなかった中川堤が、始めてその見事な桜

地方選挙

—こぞつて投票しましょう—
終戦後地方制度の根本的改革に基いて行われた昭和二十二

施準備を着々行つております。なおこの中川堤には、国鉄(常磐線)亀有駅から徒歩で一分、期間中は北千住駅前から東武の大谷田行花見バスが増発され終点がもう中川堤でまた地元では余興場、湯呑場等の施設を設け花見客接待の準備をととのえております。都心から三十分で来られる中川堤の桜が、一人でも多くの都民に知られることを、区観光協会では期待しております。

年四月の地方選挙から数えて三回日の地方選挙がいよいよこの四月に行われます。この選挙は、各地方公共団体の住民が自分たちに最も身近な問



写真 は 中川堤の桜

題を託する首長、議員を選び出すものであり、東京都では都知事、都議会議員、区議会議員を選ぶもので、これは都や区の将来の発展や福祉を左右する重要な選挙です。

昭和二十六年四月に行われた地方選挙では、足立区の投票率は七九・三%の好成績を示しましたが、今度の選挙でも区民の皆様が挙つて投票して区民の手で良い代表を選び明るく正しい、都政、区政が築かれるよう望んでおります。

投票日

ヒロポン対策

「映画と話しあひの集い」
覚せい剤が都民のあいだに悪い影響を及ぼし、特に次の時代をなう青少年層にこの傾向がよいため、東京都では真剣にこの問題をとり上げ、いろいろと対策を講じておりますが、このほど足立区でもその運動の一つとして、覚せい剤対策「映画と話しあひの集い」が、東京都教育委員会、足立区教委、足立区青少年委員会の主催により、三月二十二日午後二時から、千寿第一小学校講堂において開催されました。

当日は区内婦人会、防犯支部青年団、PTAなど多数の聴衆が集り、まず覚せい剤対策

三月三十日
足立区議会議員選挙
東京都知事選挙
東京都議会議員選挙

なお次のような場合は無効になります。
(1)定められた投票用紙以外の紙を使つた場合
(2)二人以上の候補者の氏名を書いた場合
(3)候補者の氏名のほかに余計なことを書いた場合
(4)誰に投票したかわからない場合

映画「覚せい剤の恐怖」その他が上映され、後、区長、区議会議員、教育委員、警察署長、保健所長、医師会長、学校薬剤師会長、小・中学校長、高等学校長、婦人会長、青少年委員等陪席者の活発な討議があり、最後に専門講師の結論と注意があつた後、盛会裡に閉会しました。

青い羽根

緑の週間始まる

四月一日から緑の週間が始まります。これは首都である東京都を街も郊外も住み心地のよい健康で、すがすがしく、美しい都とするための首都緑化運動で、その一つとして全都にわたり「緑の羽根」募金運動が展開されます。この募

緑地の完備、水源林の造林などによる首都緑化推進の資金となるもので、世界に誇る美しい緑の首都実現のために都では都民の皆様からの協力を望んでおります。なお足立区の本年度の募金目標額は四十五万円であります。

国際連合

懸賞論文募集

今年には国際連合が設立されてから十年目に当たりますのでその記念行事の一つとして、同協会では、次の規定により国際懸賞論文の募集を行うことになりました。

題目は「過去十年間に一般国民の国連理解増進のため日本の民間団体が行った活動とその評価」四百字詰原稿用紙一枚以内、応募資格は年令二十才以上の国連に協力する民間団体の会員であること。昭和三十年四月十五日までに日国際連合協会に到着のこと。入賞者は、ニューヨーク本部見学旅行に招待されまな。お詳細は東京都千代田区ノ内二ノ十二日本国際連合会四〇七一—三まで

